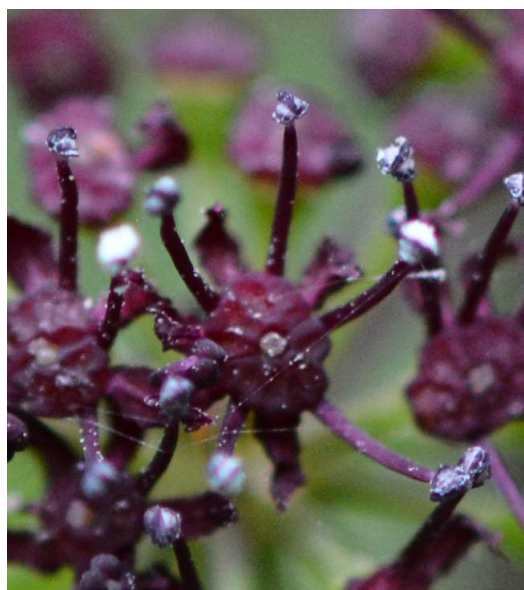




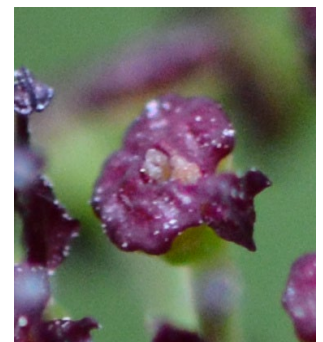
ノダケ（雄性期の花）



蕾の上から雄しべが立ち上がってきます。



雄性期の花。紫の花弁は5枚5本の雄しべが開いています。



花弁と雄しべが落ちた後、柱頭が伸びて2本の花柱が現れ、雌性期に入ります。紫の蓋のようなものは、花柱の基部が肥大した柱下体です。